



知の創造と読書

私たちはなぜ本を読むのか。古代ギリシアのアリストテレスはその著書『形而上学』の冒頭で、「すべての人間は、生まれつき、知ることを欲する」と書き、読書家の出口治明氏は、人間が学ぶのは「人、本、旅」からだと言っている。ビル・ゲイツ、ジェフ・ベゾス、イーロン・マスク、マーク・ザッカーバーグ、孫正義など、名だたる起業家たちが読書の大切さを訴えるのはなぜなのか？良い学校に入るためか？教養を身につけるためなのか？・・・なぜ人には読書が必要なのか？『読書大全』序文にも綴られた自らの読書体験を通じて、読書の意味、読書の大切さ、読書の仕方について紹介する。

講師：堀内 勉 氏

(多摩大学大学院経営情報学研究科教授／100年企業戦略研究所所長)

日時：令和5年7月21日(金)

16時00分～17時30分

場所：高崎経済大学 図書館ホール(図書館1階)

定員：50名(先着順)

申込：はがき、FAX、Eメールまたは



申込フォーム(QRコード参照)にて地域科学研究所へ

7月14日(金) 必着

《講師プロフィール》 堀内 勉 (ほりうち つとむ)

多摩大学大学院経営情報学研究科教授。東京大学法学部卒、ハーバード大学法律大学院修士課程修了。日本興業銀行(現みずほFG)、ゴールドマンサックス証券、森ビル・インベストメントマネジメント代表取締役社長、森ビル専務取締役CFO等を歴任。現在は、多摩大学社会的投資研究所所長、100年企業戦略研究所所長、アジアソサエティ・ジャパンセンター理事等。著書に『読書大全』『ファイナンスの哲学』『資本主義はどこに向かうのか』等。

お申込み



お問合せ

高崎経済大学地域科学研究所(事務局 研究グループ研究支援チーム)

〒370-0801 高崎市上並榎町1300番地

電話：027-344-6267 FAX：027-343-7103

E-mail：chiikikagaku@tcue.ac.jp